

憲法

解答上の注意

1. 問題用紙は1頁、解答用紙は2枚、下書用紙は1枚です。
2. すべての解答用紙に、一橋大学の受験番号を記入してください。氏名は絶対に記入しないでください。
3. 小問1、小問2とも解答してください。小問1、小問2の配点比率は、1：1です。
4. 解答用紙は、設問ごとに分ける必要はありません。
5. 解答用紙の追加、交換はしません。解答用紙は、白紙である場合も含め、すべて提出してください。
6. 解答用紙の余白は採点者が使用するので、誤字脱字の訂正のほかは使わないでください。
7. 問題の内容についての質問には、応じません。
8. 貸与した六法に、書き込みをしてはいけません。
9. 試験終了後、問題用紙と下書用紙は、持ち帰ってください。

問題

Y市には戦前、海軍の軍港があり、観光地としても有名である。軍港の跡地は市民公園として整備されている。公園には煉瓦造りの建物など旧軍港の施設が保存され、レストランなどとして利用されており、多くの観光客を集めている。市民公園の脇には、市庁舎が位置している。市庁舎の敷地内には市庁舎前広場があり、職員や来庁者等が頻繁に通行する。市庁舎前広場には池や噴水が配置され、ベンチなども置かれており、市民の憩いの場となっている。市庁舎前広場は市民公園と隣接しており、また繁華街も近いことから、観光客の通行や待ち合わせにも広く利用されている。Y市の関連団体やY市の後援を受けた団体による文化イベントも、年に数回、開催されている。市庁舎前広場の利用は、Y市庁舎前広場管理要綱によって管理されている。

Xらは、「平和と人権を考える市民の会」（以下「市民の会」という。）を結成し、20年ほど前からY市を拠点に市民運動を行ってきた。20**年5月3日の憲法記念日には、「憲法を護る市民の集い」を計画し、Y市から市庁舎前広場の使用許可を得て、数百人を集めた集会を開催している。集会では、憲法学者による講演のほか、「市民の会」のメンバーが平和・人権についての思いや経験を語るリレー・トークを行った。集会の終了前には、参加者が「平和と人権を護ろう」という集会のスローガンを連呼し、また、憲法改正に積極的な政党や政治家を批判するコールも行われた。

20**年の翌年、Y市では、市の主催により、軍港開設100周年を記念した盛大なパレードが予定されていた。これに対してXらの「市民の会」は、軍人に扮した人々が行進するなど軍事色があまりに強く、憲法の平和主義の精神にそぐわない行事を市が開催するのは問題であるとして、反対運動を展開していた。その一環として、「市民の会」は、同様の活動を行っている全国の団体にも呼びかけて、市庁舎前広場で、「軍事パレード反対」をスローガンとした数百人規模の集会を、パレード開催の1ヶ月前の日曜日に行うことを計画し、市に対して市庁舎前広場の使用許可申請を行った。しかし、申請は不許可となった。

Xらが市側に説明を求めたところ、Y市の担当者からは、Y市庁舎前広場管理要綱では広場での「政治的行為」が禁じられており、集会が認められる場合にも「示威行為」を行ってはならないとされている、特定の政治的立場から賛否を表明することを目的とする集会は要綱のこれらの規定に反する、という趣旨の説明がなされた。また、前年の集会については、憲法の尊重擁護は公務員として当然の事柄であるから許可したが、示威的行動が行われることまでは事前に承知していなかった、との説明があった。

代替の施設もみつからなかったことから、Xらは集会の開催を断念したが、違憲・違法な処分によって憲法上の権利を侵害されたとして、Y市に対して訴訟の提起を検討している。

小問1 Xらの側からどのような憲法上の主張が可能か、論じなさい。なお、どのような訴訟を提起すべきかについては、論じる必要はない。

小問2 Y市側から想定される反論をあげたうえで、あなたの考えを述べなさい。